

公表令和6年 3月 29 日

事業所名スカイブルー

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			規定よりも広いスペースで運営しています。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			規定よりも多い人数で運営をしています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			一階にある事業所なので段差はないです。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			職員会議で話しあい、行なっています。	必要に応じて業務改善を行っていきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年、保護者の方にも協力して頂き、実施しております。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開しております	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			入社年数や専門性にに応じた研修、法人研修、朝研修などがあります。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			事業所内相談支援や個別支援計画作成時にお話しをしています。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			クラス会議の時に共有して立案しています。	職員間チームで立案を行っていきます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			行事や季節ごとの活動が出来るように工夫しています。	子どもの発達に合わせて活動の種類を増やしていきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			子どもたちがさまざまなことに挑戦できるように設定を行っています。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者と日々お話をしながら困っていることを火逸していけるように作成しています。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			職員間で声掛けをしながら役割分担をしています。	

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			定期的なクラス会議やケースカンファレンスを行っています。	
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録作成の時間を取り改善にいかしています。	
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			さまざまな活動に参加出来るように応援しています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当者を決めて参加しています。	
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者を通して連絡を取ったり、必要に応じて連携会議なども実施しています。	
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	該当児がいません。	
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	該当児がいません。	
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	該当児がいません。	
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			法人内に児童発達支援センターがあり、研修などを主催しています。	センターと連携をとり研修や助言を受けていきます。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	積極的に交流はないですが公園などで地域の子供と会った時には交流がありました。	今後の課題としていきます。
	㉑	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			地域自立支援協議会に参加しています。	
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者と日々お話をする時間を作っています。	
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			コモンセンスペアレンティングを用いています。	参加の声掛けを行っています。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			入園時に確認し、連絡しております。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			子どもたちの困っていることを日々聞いています。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			父母会の活動を支援しています。	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付きの書庫を用意しています。	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カードなども用いています。	
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		コロナウイルスのこともあったので、地域の方をお招きすることは少ないです。実習生の受け入れはしています。	今後の課題としていきます。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを作成し、掲示しています。	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			マニュアルを作成し、掲示しています。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎週アンガーマネジメントの練習を職員全体で行っています。	職員間も助けを求めやすい環境を整えていきます。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			個別支援計画に記載し、個別に連絡をしています。	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示に従いながら対応しています。	アレルギー対応マニュアルに沿って対応していきます。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			安全委員会の設置や報告を法人全体で共有しています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。